

一般会計補正予算を可決

交流人口拡大支援事業予算に修正動議

第5回定例会

第5回定例会は、6月18日から24日までを会期として開かれ、町より、行政報告2件が示された後、条例の一部改正5件、8会計の補正予算、規約変更等を審議した結果、すべて原案どおり可決しました。
また、20日、21日の一般質問では、7人の議員が登壇し、13項目にわたる理事者へ質問を行いました。

定

例会最終日の6月24日に、町長選挙公約である政策事業が盛り込まれた一般会計補正予算案が、町より提案され、審議を行いました。

政策事業の一つ、交流人口拡大支援事業は、商工業や観光・物産の振興のため、合宿誘致などのスポーツツーリズムを推進する、NPO法人清水町スポーツツーリズム協議会に対し、町が今年度から3年程度、人件費などの事業運営費を補助するものです。

質疑で、議員からは、「庁内で案を煮詰めてから行うべきであり時期尚早である」「事業計画に不透明さが残る」「将来、合

宿誘致などのソフト事業以外に、施設整備等が予想され、大きな財政支出も考えられる」との指摘があり、それに対して、町長からは、「本事業は町民の熱意から立ち上がったものであり、今の時期を逃してしまうと、交流人口拡大を目指すこの事業の成功が難しくなる」との答弁がありました。

質疑終了後、一般会計補正予算に対して、原紀夫議員・奥秋康子議員・木村好孝議員・西山輝和議員・角川徳寿議員より、予算案から交流人口拡大支援事業補助金を全額削除する内容の修正案が提出されました。

修正案提出時に原議員から、「スポーツツーリズムで、町内の経済活性化を図るこの事業に反対するものではないが、施設整備など、運営費を含めて準備段階から町に委ねる協会の進めかたは例をみないものである。また、近隣町村との競争に関して連携するということにも疑問を持つ。再構築すべきである」との提案理由が述べられました。

修正案は、採決の結果、賛成5人・反対6人で否決され、その後の一般会計補正予算の原案に対する採決では、賛成6人・反対5人で原案可決となりました。

平成25年度 補正予算

一般会計

8,307万円増
総額72億1,881万円

一般会計の主な補正(歳出)

- ◇重度身体障害者タクシー乗車券助成事業 107万円の増額
- ◇高齢者タクシー乗車券助成事業 321万円の増額
- ◇紙おむつ購入費助成事業 96万円の増額
- ◇乳幼児、小中学生医療費無料化事業 976万円の増額
- ◇地域住宅リフォーム・太陽光発電システム導入奨励金交付事業 500万円の増額
- ◇交流人口拡大支援事業 396万円の増額
- ◇観光協会補助事業 42万円の増額
- ◇幼稚園預かり保育事業 26万円の増額

賛否の公表

○：賛成 ×：反対
加来良明議員は議長のため採決に加わっていません。

議員名	補正予算原案から交流人口拡大支援事業補助金を削除する修正案に対する賛否	修正案否決により、補正予算原案に対する賛否
高橋政悦議員	×	○
角川徳寿議員	○	×
佐藤幸一議員	×	○
木村好孝議員	○	×
山岸政彦議員	×	○
原 紀夫議員	○	×
西山輝和議員	○	×
中島里司議員	×	○
奥秋康子議員	○	×
安田 薫議員	×	○
田中勝男議員	欠席	欠席
口田邦男議員	×	○
結果	賛成5、反対6で修正案否決	賛成6、反対5で原案可決